

千手・泉河内地域拠点施設建設基本計画（素案）に対する意見募集（パブリックコメント）の結果について

■意見募集期間：令和5年7月3日（月）～令和5年8月4日（金）

■意見提出者数：5名

■意見提出件数：14件（原文のまま）

No.	内容/ページ	ご意見	市からの回答	修正の有無
1	施設配置/6	全体の配置図で左から防災広場「コミュニティセンター機能」と「道の駅機能」から駐車場（24H）となっていますが、防災広場から中央に駐車場（24H）次に「道の駅」と「コミュニティセンター機能」は別棟に出来ませんか。地域の公民館利用として（現状のいこいの家）	配置計画や施設機能については、嘉麻市千手・泉河内地域小さな拠点施設整備等審議会及び千手・泉河内地域小さな拠点づくり形成委員会において検討された意見を基に作成されたものです。	無
2	ゾーニング/6	建物 コミュニティセンター（防施設）機能と道の駅機能は完全に別途に考えたらどうでしょうか。配置は道の駅機能（左側）コミュニティセンター（右側）に利用便利だと思います。（参考に図面をはりかえて見ました。）		無
3	施設配置/6	色々な所を参考に見ましたが販売所とその他の施設が・・・ちょっとした棟ちがいに建物が分りされています。（その場合前の通路が直線で長く深く歩ける様に（屋根つき））	農用地の転用等の法規制の対応により、コミュニティ機能と道の駅機能を一体的に整備する方針としております。	無
4	ゾーニング/6	コミュニティセンターと道の駅の事務所の隣接は必要ですか。運営は当然別ではないとですかね。コミュニティセンターは（現在のいこいの家の在り方では）？ちがいますでしょうか！！	今後形成が予定されている地域運営組織による管理運営の面から、全体管理、部分管理両方で対応できる配置としております。	無
5	計画全体/一	小さな拠点の計画に感謝です。平成18年に嘉麻市が誕生し、嘉穂地区は小学校も統合されました。ますます過疎化が進み、千手地区に於いては小学校体育館も雨漏りがひどく使用不能となっております。そこで敬老会等大勢が一同に会する場所や避難場所など皆無となっております。千手地域の区長会の陳情により、この小さな拠点の取り組みとなりました。この地域には、買い物をする所もなく、又公共交通機関も唯一デマンドバスのみです。三年前八丁トンネルが開通したものの通り抜けるだけで立ち寄る所もありません。この施設ができれば、地域のコミュニティセンターや災害時の避難場所又通行者の方々の休憩の場として重要な役割を果たすこととなるでしょう。是非実現できる事、心から願うものです。宜しくご検討をお願い申し上げます。	小さな拠点の目的である持続可能な地域づくりのため各種生活支援機能の集約の取り組み、また市の公共施設の適正化の面からも、老朽化した施設に替わる千手・泉河内地域の新たな拠点の施設整備について、市としても実現できるよう今後も事業を進めてまいります。	無

No.	内容/ページ	ご意見	市からの回答	修正の有無
6	計画全体/ー	今回の（7/9～10日）線状降水帯の事象からも地域拠点施設の早期建設を望むものであります。本地域は過疎化がすすみ、小学校、JA、ガソリンスタンド、車の整備工場もなくなり、心のより処となるものがありません。自然災害発生時の不安は、はかり知れません。該場所は322号に面し且つ水辺の公園化された清流又桜並木もあり、きがるに、心おきなく集まることが出来る地であります。売店等、運営面で特選品がねえ、との話しもあるようですが、特産品は与えられるものでなく作るものであると思います。例えば、中山間地のおいしい米、古処山系石灰岩のおいしい水、鹿、猪よけの金網を使った、零余子づくり等英知を結集し、前に前に進めていただきたいと思います。一日も早く安心、安全の施設を。	地域コミュニティの維持、生活支援機能の維持、安全、安心な防災拠点としての観点から施設整備の検討を進めており、今後は地域運営組織の中で地域の活性化につながる検討が行われる予定です。	無
7	計画全体/ー	当該事業が施設の機能を発揮し、運営も軌道に乗るならば当地域の魅力は増大し、人口の流出（特に若年層）に一定の歯止めがかかるとともに他の地域からの移住者が増えることも期待され、結果的に地域の活性化に繋がると思われる。地域の拠点となる施設の設置と事業の成功を期待しつつ、別紙のとおり意見等を添付します。	別紙回答についてはNO.8～NO.13のとおり。	無
8	その他/ー	1. 管理運営について 1) 管理運営は地域の自主的組織に委ねられているが、開設当初の運転資金をどのような方法で調達するのか（例えば地域内で組合等の組織作り、或いは寄付金の募集などが考えられるが、何れにしても地域住民の一人一人が「この施設は自分たちのためにできた施設である。」と認識しなければ上手くいかないと思われる。このため、地域内での施設説明会などによる周知徹底を図る必要があるのではないのでしょうか、各区長の役割も重要と思います。）	今後は地域全体への事業説明会による周知及び組織の必要性や意識醸成のための地域づくりコーディネーターによる支援等も予定しており、千手・泉河内地域の組織のあり方について検討を行っていただく予定です。	無
9	その他/ー	2) 万が一、事業の運営が厳しくなった場合、市はどのように関与していくのか（市は「第2次嘉麻市総合計画・後期基本計画」の関連計画と位付けている。何らかの支援は考えておくべきではないのでしょうか。）	全国的に地域づくりに取り組んでいる様々な団体等の事例や地域づくりコーディネーター等の意見を参考にして、市の関わり方について検討してまいります。	無
10	千手・泉河内地域小さな拠点づくり形成委員会/7,8	3) 施設運営の安定化と健全化は地域住民の最たる関心事であり、真に地域おこしの拠点施設となるためには広く全国各地、特に類似地域の成功例、失敗例等を十分に調査研究し施設運営に万全の準備を整えておくことが肝要と考えます。委員会に対して、現地調査数ヶ所を含めた「調査研究費」の追加予算措置を早急に考えていただけないのでしょうか。	今後地域運営組織形成に関する支援のため、国や県等の支援も活用しながら、補助金等の内容について検討してまいります。	無

No.	内容/ページ	ご意見	市からの回答	修正の有無
11	導入機能/5	2. 事業について 1) 食堂 地域内から婦人グループ、或いは出店希望者等を優先選考し、地元野菜をメインにした「農家レストラン」的な特徴付けをしたらいかがでしょうか、合わせて「ジビエ料理」等も考えてはどうかと思います。	事業の取り組み内容につきましては、今後形成が予定されている地域運営組織の中で検討が行われる予定です。	無
12	導入機能/5	2) 24時間トイレ 避難所を兼ねている性格上24時間トイレは理解できますが、公園トイレの実態を見ると「トイレトペーパーの盗難」、「器具の損傷」のみならず「若人のたまり場」と化すケースも見受けられます。これらの対応も必要ではないでしょうか（例えば、警察が夜間パトロールを実施しているならば、当施設もその対象に加えてもらうなど）	様々な類似施設のご意見等を参考に検討してまいります。	無
13	その他/ー	3. その他 施設内における事件・事故等に備え、防犯カメラの設置が必要と思います。また、警察との連絡体制も確立しておくべきではないでしょうか。	様々な類似施設のご意見等を参考に関係機関との協力について検討してまいります。	無
14	計画全体/ー	本計画案のとおり一日も早く事業の実現することを強く要望する	小さな拠点の目的である持続可能な地域づくりのため各種生活支援機能の集約の取り組み、また市の公共施設の適正化の面からも、老朽化した施設に替わる千手・泉河内地域の新たな拠点の施設整備について、市としても実現できるよう今後も事業を進めてまいります。	無